



「災害や事件、事故後のこころのケア～PFA

(サイコロジカル・ファーストエイド)を学ぶ～」

災害や事件・事故は、その出来事自体が外傷体験となり得るだけでなく、大切な人との死別や喪失体験、生活環境が大きく変わるといった精神的ストレスをもたらし、しばしばメンタルヘルスに影響を及ぼすと言われています。そのため、被災者・被害者支援においては、職種を問わず、誰もがその人の心理を理解し、自己決定の力を奪わない姿勢が求められます。

本研修では、災害時等のメンタルヘルスに関する問題に対応できるよう、PFA（サイコロジカル・ファーストエイド）について学ぶことを目的に、講義とグループ演習を行います。

日 時 令和4年12月22日（木） 午後1時30分から午後4時30分まで

場 所 大阪府新庁舎北館 4階 多目的ホール

対 象

- (1) 大阪府保健所職員、災害時等の対応に従事する大阪府職員
- (2) 市町村の保健・福祉、災害時等の対応に従事する職員（大阪市・堺市除く）
- (3) 大阪府内の精神科病院、精神科病床を有する病院、精神科診療所等の職員
- (4) 大阪府内（大阪市・堺市除く）の相談支援事業所、障がい福祉サービス事業所、障がい者支援施設、地域活動支援センター等の職員

[定員72名]

内 容 講義及びグループ演習「災害や事件、事故後のこころのケア～PFA
(サイコロジカル・ファーストエイド)を学ぶ～」
講師 大澤 智子氏（兵庫県こころのケアセンター 上席研究主幹・日本トラウマティックストレス学会理事）

その他

- ・会場定員の2分の1以下、十分な換気、間隔を空けた座席配置など三密を避けるよう工夫します。
- ・会場入口に手指消毒剤を設置します。
- ・発熱や呼吸器症状がある場合は、研修参加を御遠慮ください。
- ・受講者は各自マスクを御準備の上、着用をお願いします。
- ・開催の方法をZOOMによる生配信に変更する場合があります。その際は、ホームページでお知らせいたします。

[申込み方法] 研修専用申し込みフォームから直接お申込みください。

※FAXでの申込み不可

①氏名(ふりがな) ②職種 ③従事年数 ④所属機関名(例:大阪府こころの健康総合センター、〇〇市保健所、▽▽町立保健センター) ⑤所属課名(例:事業推進課、予防課、障がい福祉課) ⑥電話番号 ⑦受講動機 ⑧(1)被災者・被害者支援活動を行ったことがありますか。⑨(2)(1)で「あり」と回答された方にお聞きします。被災者・被害者への支援活動を行う中で、メンタルヘルスに関して困ったことや気になったことはありますか ⑩大阪で災害が起こることを想定したとき、講師に教えてもらいたいこと ⑪その他講師への質問

[申込み先] 「こころのオアシス」 <http://kokoro-osaka.jp/>

(「研修」→「令和4年度災害時等こころのケア研修」→「研修申込フォーム」)

[締切り] 令和4年12月6日(火)17時

*申込多数の場合、参加人数を調整します。

*受講いただけない場合は、開催日までに連絡します。

[問合せ先] 大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当: 西・大岩
電話 06-6691-2810 (課直通)

■大阪府新別館北館へのアクセス

・地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目駅」1A番出口から約50メートル

1A番出口を出ていただくと、左手に正面階段があります。

正面階段を上がると1階となり、左側に新別館北館出入口があります。(右側は新別館南館の出入口となるのでご注意ください。)

